

博物館実習

当館は、静岡県内で唯一の県立の博物館施設であることから、開館当初より博物館実習の場と機会を提供してきた。毎年多くの希望者があるが、受入には

1：県内出身者または県内の大学に通学していること
2：美学美術史学、美術教育または美術制作専攻であること

3：大学の推薦を受けた者であること

を条件としている。本年は10大学から17人の学生を実習生として受け入れた。

当館の博物館実習は、単に資格取得を目指す学生のために、実習の機会を提供する、というだけではない。むしろ、社会の中での美術館機能を把握し、社会の一員として将来の美術館を担う人間の育成に資することを目指している。

カリキュラムは、見学・講義・実習からなり、それぞれを当館の総務課職員・学芸員が担当する。本年は「美術館活動の「これまで」と「これから」」というテーマを設定し、カリキュラム全体をこのテーマに関連させた。多岐に亘る美術館業務への理解を図るために、敢えて観点を定め、ここから様々な問題との関わりを学習することを目指した。

カリキュラムの内容

見学

施設見学(伊藤：総務課管理係長)

全館の空調制御・監視システム・防犯防火システムなど当館施設の見学

講義

①当館の活動の概要(新田：学芸員)

美術館の活動と学芸員の役割の把握・作品収集のテーマとその方法

②美術館の「これまで」と「これから」(飯田：主任学芸員)

現在、様々な形で過渡期にある美術館の現状を、ブレインストーミングを用いて考える。

③コレクションの形成と企画展(小針：学芸課長)

美術館のコレクションは、どのような方針に沿って収集されるのか、また、それらを活用した収蔵品展と、独立した企画展とは、どのように関わっているのか等を概観する。

④美術館の教育普及活動(福元：教育普及担当)

美術館における教育普及活動は、近年ますますその重要性を増している。当館での試みと、今後の展望について概観する。

⑤作品の保全について(新田：学芸員)

美術館で行なわれている、作品保全環境を概観する。加えて、保全の試みが今後どのように展開されていくのかを概説する。

⑥行政から見た静岡県立美術館の現状(鷺山：総務課長)

国立の美術館・博物館が法人化されたことを受け、県立美術館も同様に法人化されることが予想される。その場合、美術館には何が要求されることになるのかを、学芸員ではなく、行政の視点から概説する。

⑦美術館評価の現状(泰井：学芸員)

美術館は、様々な機能を持ち、来館者数のみでその実績を評価することは出来ない。では適切な評価とは何であるのか、現在美術館で行なわれている取り組みを概説する。

実習

美術品の調査・記録・取り扱い

実際に作品を手にとって、美術館での取り扱いを実習する。

油彩画の取り扱い

(小針：学芸課長、村上：学芸員)

日本画の取り扱い

(山下：主任学芸員、森：学芸員)

版画の取り扱い

(新田：学芸員、村上：学芸員、泰井：学芸員)

資料収集の現状、整理

美術作品ではない、図書や作品データの収集状況について概観し、その整理を行なう。

(山下：主任学芸員)

収蔵庫内見学・実習

(飯田：主任学芸員、堀切：学芸員、新田：学芸員)

→収蔵庫内を見学し、作品の収蔵環境保全についての実務を行なう。

実習期間、カリキュラム

・美術館活動の「これまで」と「これから」

7月26日(月)

10：00～10：30 ガイダンス(30分)

10：40～12：00 講義①：当館活動の概要(新田)

(80分)

昼食

13：00～14：30 講義②：美術館の「これまで」と「これから」(飯田)(90分)

14：40～15：30 見学：施設見学(伊藤)(50分)

15：40～16：00 実習ノート整理

7月27日(火)

10:00~10:50 講義③:コレクションの形成と
企画展(小針)(50分)

11:00~11:50 講義④:美術館の教育普及活動
(福元)(50分)

昼食

13:00~13:50 講義⑤:作品の保全について/
IPMの試み(新田)(50分)

14:00~16:10 実習:資料収集の現状、整理
(山下)

16:10~16:30 実習ノート整理

7月28日(水)

10:00~10:50 実習:版画の取り扱い1
(新田・村上)(50分)

11:00~12:00 実習:版画の取り扱い2
(新田・南)(50分)

昼食

13:00~13:50 実習:日本画の取り扱い1
(日本画班)(50分)

14:00~14:50 実習:日本画の取り扱い2
(日本画班)(50分)

15:00~15:50 実習:資料収集の現状、整理
(山下)

16:00~16:20 実習ノート整理

7月29日(木)

10:00~10:50 講義⑥:行政から見た静岡県立
美術館の現状(鷺山)(50分)

11:00~11:50 講義⑦:美術館評価の現状(泰井)
(50分)

昼食

13:00~13:50 収蔵庫見学(新田・飯田)(50分)

14:00~16:00 収蔵庫内実習(堀切・新田・飯田)
(120分)

16:10~16:30 実習ノート整理

7月30日(金)

9:30~17:00 実習:終日、夏休み子供ワーク
ショップ見学、補助(川谷:学芸員)

7月31日(土)

10:00~11:30 実習:油彩画の取り扱い
(小針・新田)(90分)

11:40~12:10 展覧会紹介(小針)(30分)
実習ノート整理